

障がい者 グループホーム ハンドブック

障がい者グループホームハンドブック

平成 29 年 1 月発行

- 編 集 住吉区地域自立支援協議会
- 発 行 住吉区役所
- 連 絡 先 〒558-8501

大阪市住吉区南住吉 3 丁目 15 番 55 号

住吉区保健福祉センター

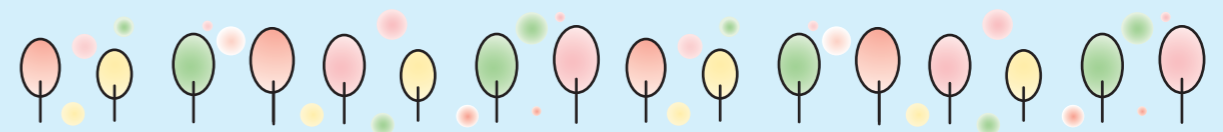
保健福祉課

電話 06-6694-9857

FAX 06-6694-9692

住吉区地域自立支援協議会ホームページ

<http://ssas20.jp/index.php>



住吉区地域自立支援協議会

目次

1	障がい者グループホーム（共同生活援助）ってどんなところ？・・・	2
2	障がい者グループホームを利用するには？・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	教えて！！障がい者グループホームQ & A・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4	住吉区内の障がい者グループホームと入居者の生活紹介	
	だいく・かのん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	ひかり荘・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	ほんわか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	みんなの家（おうち）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	ケアホームおりおの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	こりす・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
5	事業者向け情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17

住吉区内の障がい者グループホーム運営法人連絡先一覧

- *社会福祉法人 ライフサポート協会・・・ (代表TEL)06-6678-7572
- *社会福祉法人 あさか会・・・・・・・・ (代表TEL)06-6698-5702
- *社会福祉法人 あいえる協会・・・・・・・・ (代表TEL)06-6656-1785
- *一般社団法人 おもいやり・・・・・・・・ (代表TEL)06-6694-1750
- *相生 株式会社・・・・・・・・ (代表TEL)06-6697-7732
- *社会福祉法人 よさみ野福祉会・・・・ (代表TEL)06-6699-7767

障がい者グループホーム (共同生活援助)ってどんなところ？

障がい者グループホームとは、障がいのある方々が、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むうえで、必要な支援や介護、相談等の援助を受けながら生活できる住まいの場です。



障がいがあっても、朝起きれば仕事や作業所などの日中活動に行き、休日は外出や趣味など自分で決めた時間を思い通り過ごすことができる、本人主体の生活を送るための社会資源の1つです。



障がい者グループホームは、一般的に4人～5人程度で暮らす生活の場で、一人ひとりのニーズに沿った支援が可能です。



このパンフレットでは、障がい者グループホームでの生活を考えている方、障がい者グループホームの生活を知らない方、障がい者グループホームを運営してみようという事業者の方に、より具体的にイメージできるように作成しました。



また、障がい者グループホーム生活の理解のために、実際の生活事例をご本人の了承のもとに掲載しています。一人ひとり違った生活がありますので、今後の皆さんの自立生活の参考になれば幸いです。

障がい者グループホームを利用するには？

お住まいの区の保健福祉センターで申請手続きを行い、共同生活援助の支給決定を受ける必要があります。

障がい者グループホームに入居するまでの一般的な流れ

① 利用申請

- 保健福祉センターで障がい支援区分の申請、訪問調査の日程調整。
※はじめての申請の方は障がい支援区分の調査・認定があり、区分が出るまで2～3か月かかります。
- サービス等利用計画案の作成
※自分で計画を作成し、グループホームを探すセルフプランの方法と、指定特定相談支援事業所に計画の作成を依頼してグループホームと一緒に探す方法の2通りがあります。



② 見学、体験利用

- グループホームを見学、体験利用をすることは入居する上でとても重要なことです。
- ご自身の障がい状況に合うか、グループホームの雰囲気を入居前に見学することができます。
 - 入居前にグループホームでの生活を実際に行うことで、今後の生活イメージを作る体験利用をすることができます。
- ※体験利用には、通常の利用と同様に、支給決定が必要です。
※1回あたり連続30日以内かつ年間50日以内に限定されています。



③ 契約

- 入居時期の相談
 - 費用の確認
- ※毎月の費用として、食材料費、家賃、光熱水費、日用品費等の実費相当額を支払う必要があったり、その他の経費が発生する場合があります。各グループホームに確認をしてください。



④ 入居

教えて!!

障がい者グループホームQ & A

Q1. 入居できる年齢は？ **A1.** 18歳以上からです。65歳になっても継続して利用できます。

Q2. 洗濯や調理など家事が苦手でも大丈夫？

A2. 世話人や生活支援員などのスタッフがあり、一緒に家事を行うなどの支援をしてくれます。また、日常生活のことについて相談することもできます。

Q3. 自分のお金は、自分で管理するの？

A3. どのような管理が安心して安全かを一緒に考えます。自分で管理できる方は、自分で行うこともできます。

Q4. 自分の部屋はあるの？

A4. 原則、1人1部屋です。個人の部屋以外は共有スペースで、同居の方たちとの交流場所等となります。

Q5. 病院には1人で行くの？

A5. 世話人などが一緒に行く場合もありますが、状況に応じてヘルパー（通院介助）も利用できます。自分1人で行ける方はそれも可能です。また、薬の管理も支援できます。

Q6. 障がいが重くても入居できますか？車いすでも入居できますか？

A6. 障がいが重くても入居できないということはありません！車いすの利用についても、対応できるグループホームがありますので、お気軽にご相談ください。

Q7. 毎月のお金（費用）はいくらかかるの？

A7. 基本的には食材料費、家賃、光熱水費、日用品費などの費用は実費負担となります。（家賃には助成制度があります。→Q8）毎月の費用は、グループホームにより異なりますので、ご確認ください。

Q8. 家賃の助成は？

A8. グループホームの家賃は、利用者1人あたり月額1万円を上限に助成される制度があります。ただし、市民税課税世帯は対象外です。

Q9. 今の住まいから急に入居するのは不安ですが、良い方法はないですか？

A9. 入居検討中のグループホームで短期間の体験利用をすることができます。お住まいの区で支給決定が必要ですので、ご相談ください。

住吉区内の障がい者グループホームと 入居者の生活紹介

～ひとりひとりが輝ける家～
だいく・かのん



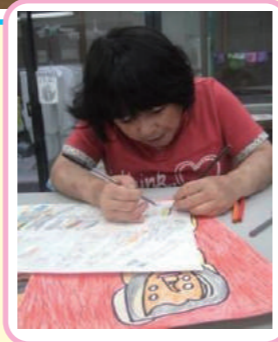
①ホームの特色

だいく・かのんは、社会福祉法人ライフサポート協会が運営するグループホームです。地域の市営住宅を借りており、地域に根付いたグループホームを目指しています。月に1度はメンバー・スタッフで入居者会議を行い、夕食メニューや企画内容を一緒に話し合っています。また、毎年一泊旅行に出かけるなど、メンバー同士やスタッフとの交流の場が多く、みんなで過ごしやすい・楽しいグループホームです。

②入居者の生活紹介(Aさん)

- * 7:00 起床 朝食
- * 9:00 コーヒータイム
着替え・歯磨き・紙遊び
- * 9:40 グループホームを出発
- * 10:00 日中活動

月・水・木曜日の活動はるーぶ班で
アートや 喫茶の店員などをしています
火・金曜日の活動はKirinn班で調理や
空き缶つぶしなどをしています



- * 16:00
(金曜日は作業所終了
後、アートサークル
に参加します)



- * 16:20 作業所より帰宅
- * 17:00 入浴
- * 18:00 夕食



☆土曜日・日曜日はグループホーム
メンバーやスタッフと買い物に行ったり、
ランチに行ったりヘルパーさんとお出掛け
しています。隔週で実家帰省もします。

- * 19:00 大好きなカタログやマンガを読んだり、テレビを見て過ごしています。

コーヒータイム
歯磨き



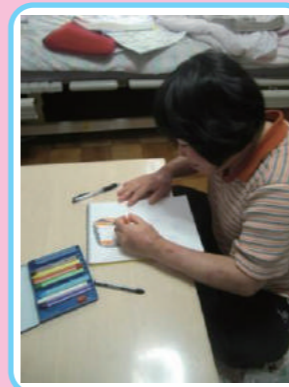
- * 23:00 就寝

③入居者インタビュー

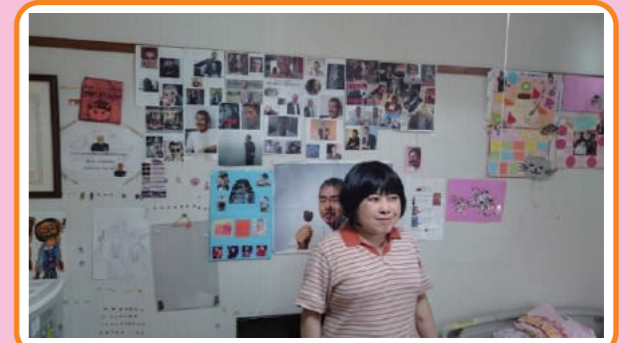


入居のきっかけは、法人がグループホームを立ち上げることになり、声をかけてもらったこと。

グループホームでは、月に1回入居者会議やイベントがあり、この前はお肉とケーキを食べに行った。今度はお風呂と旅行に行きたい。旅行に行ったら、絶対キティーちゃんのボールペンを買う!! お金を貯めて、西部警察IIのDVDも買う!!



寺尾聡さんの写真がたくさん飾られたお部屋



インタビュー中、絵を披露してくれました!

④世話人さんのコメント

Aさんは、絵を描くこと・紙をちぎること・本を読むこと・テレビを見ること・歌を唄うこと・食べること・寺尾聡さん…と好きなことや趣味をたくさん持たれている方です★グループホームでも自身のライフスタイルをしっかりと持って、好きなことを楽しみながら過ごされています。

最近では、毎月の作業所のお給料を貯めて寺尾聡さんのDVDを購入しました! それに伴い、DVDデッキの操作練習もし、今ではひとりで操作をすることができるようになりました(^)

これからも、色々な「楽しい!」「嬉しい!」「おいしい!」時間をグループホームで過ごしていっていただけたらなあと考えています。

～利用者さんが翔く未来へ～ ひかり荘



①ホームの特色

ひかり荘は、社会福祉法人あさか会が運営するグループホームです。利用者さん6人が将来自立できることを目標とし、支援をしています。利用者さんにできることは利用者さん自身にももらい、難しいところはどうしたらできるのかを一緒に考え、相談しながら生活をしています。利用者さんのお誕生日には外食をし、楽しくコミュニケーションをとって、社会参加や自立の道を共同生活の中で育てています。

②入居者の生活紹介(Kさん)

* 6 : 4 5 ごろ 出勤



晴れの日も雨の日も、台風の警報が出ないかぎり、毎日頑張って作業に行っています。

* 7 : 3 0 大学にて清掃業務

* 1 2 : 0 0 昼休憩・昼食

* 1 3 : 0 0 大学にて清掃業務

* 1 4 : 3 0 退勤

* 1 4 : 4 5 ごろ 帰宅

* 1 5 : 0 0 ごろ 自室や談話室でゆっくり過ごす



夏場の作業中、汗をかくと、メガネのレンズの中に入るので困ります。



* 1 8 : 0 0 ごろ 夕食



* 1 9 : 0 0 ごろ 入浴

* 2 2 : 0 0 ごろ 部屋に戻り就寝

③入居者インタビュー



Q1. 入居のきっかけ

45歳のときに父親と区役所に行ったときに浅香障がい者会館のチラシを見て見学に行き通所を始めました。
その後、グループホームに入居するかと話があり入居することになりました。

Q2. ホームに入ってよかったことは？

ご飯がおいしくて、魚も食べられるようになりましたがお肉が好きです。
グループホームに入ってから、ヘルパーさんと土日に出歩けるようになりました。

Q3. 今一番楽しいことは？

ヘルパーさんと外出することです。外出は映画に行ったり野球観戦をしたり、旅行にも行きます。これまで白浜に行きましたし、今度は上高地に行く予定です。電車に乗って景色を見ることが楽しいです。

Q4. 部屋で一番見てほしい所はどこですか？【自慢ポイント】

居心地がいい場所です。休日にはビールを飲みながらお菓子を食べて過ごしています。

Q5. グループホームを考えている人へのメッセージをお願いします！！

初めはとても不安でしたが、グループホームの仲間とも仲良くなって過ごしやすくなっていきます。グループホームに入ってよかったと思っています。僕にとって今が出発点「ゼロ」です。これから1年、3年、5年とよりアットホームな空間で、みんなと「力」を合わせていきたいと思っています。

④世話人さんのコメント

Kさんは野球が好きで、一緒に野球観戦に行った時は、ビールを飲みながら応援をしていました。また映画も好きで気になる映画があれば支援者と一緒に見に行っています。また、一緒に暮らしている利用者さんの誕生日が近づくと、いろんな意見や提案を言ってくれます。談笑が好きで、よく支援者と冗談をしてよく笑っています。Kさんはひかり荘に来て13年になり、みんなの良き兄貴分となっています。これからもひかり荘で日々充実した生活を送り、自立に向かって生活してほしいです。

～みんな主役！～ グループホーム ほんわか



①ホームの特色

グループホームほんわかには、社会福祉法人あいえる協会が運営するグループホームです。現在、地域マンションやUR住宅で男性3部屋、女性2部屋の居室を借りています。ほんわかには、利用者が主人公となり、世話人や生活支援員、ヘルパー等の介助者の協力を得ながら、自分らしい生活を作っていく場、地域の一員として過ごしていく場です。

②入居者の生活紹介(Dさん)

* 8:00～10:00 朝食を食べたり、着替え、歯磨きなど朝の用意をします。

* 10:00～ 日中活動



月・火・木・金曜日は生活介護事業所で他の利用者と一緒に楽しみながら過ごしています

水曜日は訪問リハビリやマッサージなど自宅でゆっくり過ごします

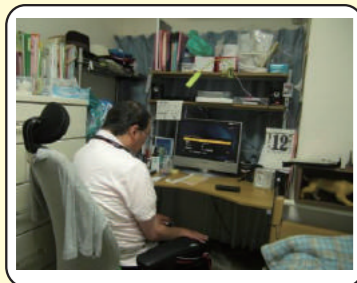
* 17:30～ 帰宅します。

火・木曜日は長居のスポーツセンターに運動しに行っています

土曜日・日曜日はヘルパーさんと一緒に好きなところに出かけています。



* 18:00～21:30 ほんわかで食事をとります。



歯磨きをした後はヘルパーさんと一緒に少し運動したりしたあと入浴します。時間があまっていれば好きな音楽やDVDなどを聞いたりしてゆっくり過ごしています。

* 21:30～ ベッドに移乗し寝る用意をします。泊まりの支援員さんがいるので何かあればコールで呼んで対応してもらいます。

③入居者インタビュー

Q1. 入居のきっかけ

施設から自立生活の練習をするため、グループホームあいえるに入居。そして3年間の自立生活の練習をして、ほんわかに引っ越してきました。



Q2. ホームに入ってよかったことは？



今まであまり外出できなかったけど、外出ができるようになって良かった。美術館とかにヘルパーさんと行きます。去年の末にはヘルパーさんと白浜旅行に行ってきました。



白浜旅行の写真です。

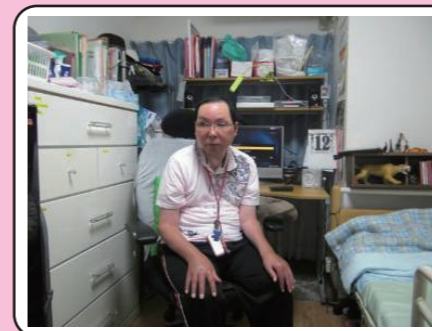
今度、薬師丸ひろ子のコンサートに奈良まで行きます。外出に行ったときの写真は老人ホームで生活しているお母さんに会いに行ってみせることが楽しみです。

Q3. 今一番楽しいことは？

DVDをレンタルして見るのが楽しいです。今はドラゴンボールを見ている。

Q4. 部屋で一番見てほしい所はどこですか？ 【自慢ポイント】

音楽が好きでよく聞くので、いい音で聞けるようにスピーカーを設置しています。



Q5. グループホームを考えている人へのメッセージをお願いします！！

自由に外出ができて、自分らしい生活ができるので楽しいです。

④世話人さんのコメント

Dさんはほんわかに入居され1年半ほどですが、入居当初こそ今までの生活との違いもあり戸惑いもありましたが、すぐに自分の生活スタイルを確立され、今では様々なことを楽しみながら過ごされています。

去年は世話人と一緒に旅行の計画をたて、和歌山へ泊旅行にも行かれました♪次はどこに旅行しようかと計画を進めているところです☆その他にも奈良へ薬師丸ひろ子さんのコンサートに行かれたりと、充実した日々を送っています。

これからもDさんらしい生活を送ってほしいと思います。

～入居者の皆さんが自分たちの“お家”と思ってもらえるグループホーム～
みんなの家（おうち）



①ホームの特色

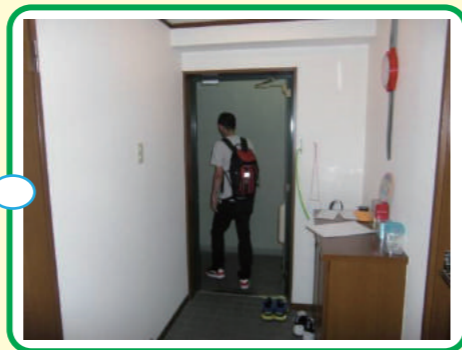
みんなの家（おうち）は、一般社団法人おもしろが運営するグループホームです。1人ひとりに“心配り”“目配り”“心配り”を心がけ、利用者さん全員におもしろを持って接し、そして、ご家族さんも「みんなの家（おうち）」を、自分のお家だと思ってもらえる、そんなグループホームです。

②入居者の生活紹介(Kさん)

平日は・・・

- * 5 : 0 0 起床
- * 6 : 0 0 通勤のためグループホームを出発！
- ↓
- ↓
- ↓
- * 8 : 0 0 仕事
- ↓
- * 16 : 0 0 仕事終了
(帰宅途中で好きなお店に寄り道することもあります)
- ↓
- * 18 : 0 0 グループホームに帰宅！！

行ってきます(^_^)/



この広い部屋が、僕のへやです(^o^)

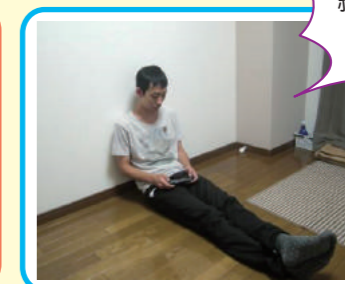
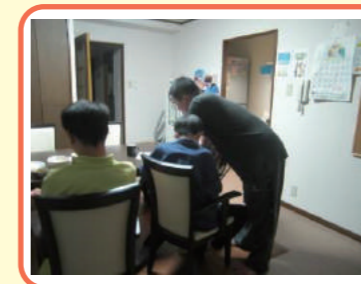


ただいま！(^_^;)



* 19 : 0 0 夕食、入浴、他の利用者とお話、明日の準備

* 21 : 0 0 就寝



就寝までの間は、
楽しみの
ゲームをする

③入居者インタビュー



Q1. 入居のきっかけ

2人で暮らしていた兄の転勤先に、自分の仕事を辞めてついていくことができず、また、1人暮らしも難しいとのことでグループホームに入居することになりました。入居前にみんなの家で宿泊体験をさせてもらったときに、すぐに「ここがいい！」と思い決めました。

Q2. ホームに入ってよかったことは？

まだ入居して4ヶ月ですが、部屋が広いところがよかったです。昔お世話になったグループホームは、自分にとっては狭かったので…。



Q3. 今一番楽しいことは？

休みの日にゲームすることや近所の電気屋さんへ行けること。仕事も楽しくやっています。ガンダム等のプラモデル作りも好きなので、もう少し生活に慣れてきたら始めたいと思います。

Q4. 部屋で一番見てほしい所はどこですか？ 【自慢ポイント】

今はありません。もう少し部屋に慣れたら、プラモデルを飾りたいです。

Q5. グループホームを考えている人へのメッセージをお願いします！！

グループホームの生活は楽しいです。グループホームを自分の家と思って生活した方が、さらに楽しくなるし気持ちも楽になります。ここの世話人さんや支援員さんの様な方々と出会えたことが幸せだと思っており、“親近感”があり、「遠慮しない関係」がとてもよいです。

④世話人さんのコメント

Kさんは他の入居者の兄的な存在で、他の利用者さん達と一緒に買い物に行くなど、面倒見がいいと思う場面がたくさんあります。休みの日は、必ず自分の部屋や共有スペースなどを、自ら進んで掃除を行ってくれます。

～共に生きる社会を目指して～ ケアホームおりおの



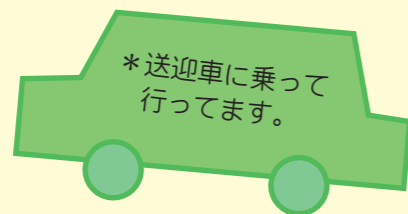
①ホームの特色

ケアホームおりおのは、相生株式会社が運営するグループホームです。
 私たちがグループホームを作るきっかけとなったのは、障がいのある子を持つ保護者が自分の亡き後のことを心配され、「できるなら、自分が死ぬときにはこの子もつれていきたい」「子供が自分より先に死んだ方が安心する」と言われたことがきっかけです。スタッフの誠意ある支援によって、住み慣れた地域で安心して笑顔で楽しく元気に暮らせる、家庭的であったかいグループホームにしていきたいという思いで、グループホームを開設致しました。

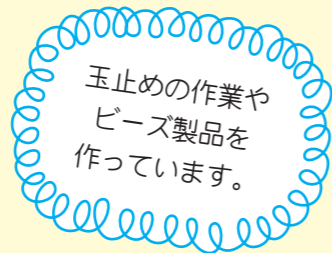
②入居者の生活紹介(Tさん)

* 6 : 0 0 起床
 テレビを見ながら朝ごはん
 作業所に行く準備

* 9 : 3 0 ごろ 家を出て作業所へ通所

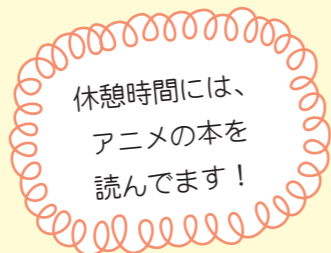


* 1 0 : 0 0 ごろ 作業開始



* 1 1 : 3 0 お昼ごはん

* 1 4 : 3 0 作業終了



* 1 5 : 0 0 送迎車でホームへ帰宅
 おやつ

お風呂に入ってゆっくり♪
 タブレットで
 Youtube動画を見てます！
 高校野球も大好き！！



* 1 7 : 0 0 夜ごはん
 木曜日は歯医者の日☆
 歯医者さん来るのは好きです！！

* 1 9 : 0 0 就寝

③入居者インタビュー



Q1. 入居のきっかけ

昨年5月1日

Q2. ホームに入ってよかったことは？

ホームははじめて

Q3. 今一番楽しいことは？

アニメとドラマとバラエティ

Q4. 部屋で一番見てほしい所はどこですか？
 【自慢ポイント】

ゆっくりしてるから大丈夫

Q5. グループホームを考えている人へのメッセージをお願いします！！

みんなのみんなです



④世話人さんのコメント

Tさんが自宅で生活されているときから支援者として関わりがあり、ケアホームおりおのに入居されるようになりました。初めは生活が安定していませんでしたが、今は楽しそうに生活されています。

Tさんはいつも笑顔で明るく、ケアホームおりおののムードメーカーです。グループホームに来てから、生活習慣もしっかり整えられ、とても健康的です。

～いっしょに暮らそう！この町で～ こりす



①ホームの特色

社会福祉法人よさみ野福祉会は、ぽむ（男性グループホーム）、こりす（女性グループホーム）を運営しています。
当法人は、障がいのある人、一人ひとりが主人公として豊かな生活を築いていけるようグループホームを運営しています。

②入居者の生活紹介(0さん)

* 6 : 30 起床
朝食（食パン、コーヒー、ヨーグルト）
着替え・通所準備

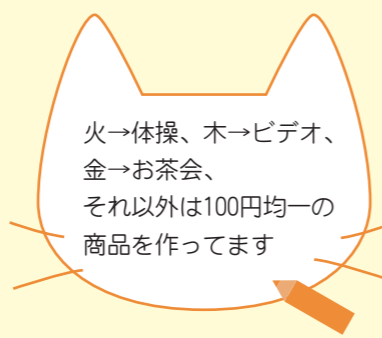
TVを見ながら、送迎に来る作業所の職員を待ってます。
毎日朝ドラを見るのを楽しみにしています



* 9 : 00 職員と一緒に徒歩で作業所に通所

* 9 : 10 作業所到着

* 10 : 00 日中活動で作業開始



* 12 : 00 昼食・休憩
（トランプでババ抜きや7並べをして息抜きするのが好きです）

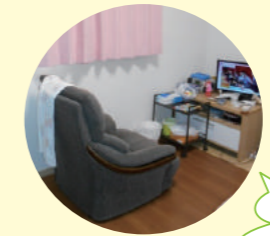
* 13 : 15 再び、作業開始

* 15 : 00 作業終了

休日は吉本新喜劇やサスペンス、歌番組などのTV番組を見て、
過ごしています。時々男性グループホームへ遊びに行き、
お昼ごはんを一緒に食べることもあります。



* 16 : 30 ホームに帰宅
お風呂
夕食
自分の時間（部屋でゆっくり）



お気に入りのソファに
座って、TVを見ます！



みんなで夕食♪

* 22 : 00 就寝

③入居者インタビュー



Q1. 入居のきっかけ

3年前ぐらいにグループホームができると聞いて、入ってみたいかと誘われた。ちょっとは自立していかなあかんと考えていたので、いいタイミングやと思った。不安でパニックになりそうやったけど、今ではグループホームの方が好きなことができるので楽。

Q2. グループホームに入ってよかったことは？

以前は実家に帰ったときにお金をもらってたけど、今はお財布に入れてやれていること。

Q3. 今一番楽しいことは？

作業所の取組みで天保山の観覧車に乗って、外食をみんなでした。
白浜旅行に行く予定なので、楽しみ。ジェットコースターに乗りたい！！

Q4. 部屋で一番見てほしい所はどこですか？【自慢ポイント】

ソファを最近買った！！ベッドでTVを見ていたが、今はソファでTVを見てる。
お姉さんからもらったふくろうのぬいぐるみも飾ってる。

Q5. グループホームを考えている人へのメッセージをお願いします！！

もう入って一緒に暮らしてしまえば何とかなる！！入ったらええんちゃう！1回入ってみ！

④世話人さんのコメント

現在、こりすでは4名（女性）の仲間が生活をしています。
日中は作業所に通所し、仕事をしています。
作業終了後は、歩いてこりすへ帰宅し、入浴や食事を済ませ各部屋で自分の時間を過ごしています。
0さんも、こりすでは自室でゆったりテレビを見て過ごしていたり、世話人さんとの会話を弾ませている姿がよく見られます。

障がい者グループホームは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律（障害者総合支援法）」に位置づけられた障がい福祉サービスで、「介護サービス包括型共同生活援助」と「外部サービス利用型共同生活援助」の2つに分けられています。

- ・介護サービス包括型共同生活援助
 - ➔グループホームの世話人や生活支援員が介護サービスを提供します。
- ・外部サービス利用型共同生活援助
 - ➔外部の居宅介護事業所に介護サービスを委託します。

1. 基準

利用者	<ul style="list-style-type: none"> ● 身体・知的・精神障がい者・難病患者。 ● 障がい支援区分に関わらず支援対象。 ※身体障がい者は、65歳未満の者又は65歳に達する日の前日までに障がい福祉サービス若しくはこれに準ずるものを利用したことがある者に限る。
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域において自立した生活を営むため、家事や相談などの日常生活の援助を行う。 ● 入浴や食事の介護等のサービスを提供する。
運営主体	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会福祉法人や医療法人、NPO法人など法人格が必要。夜間や休日を含めて、緊急時など必要な時に適切な支援体制が確保できること。
運営形態	<ul style="list-style-type: none"> ● 共同生活住居の形態は、1戸建てやマンション、公営住宅等。 ● 30分圏内であれば、複数の住居をまとめて1事業所として運営可能。 ● 1事業所の利用定員は4人以上。 ● 各共同生活住居の利用定員は2人以上、原則10人以下。

2. 人員配置基準

管理者	<ul style="list-style-type: none"> ● 運営管理責任者で、従業者及び業務の一元的管理、従業者の指揮命令を行う。 ● 常勤1人配置【管理上支障がない場合、他事業所・施設の職務との兼務可】
サービス管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別支援計画の作成、日中活動の場との連絡調整などを行う。 ● 利用者30人ごとに1人配置。
世話人	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別支援計画に基づき、食事や掃除等の家事支援や、日常生活の相談支援を行う。 ● 利用者数を6で除した数以上を配置。(常勤換算人数)

介護サービスの提供	【介護サービス包括型】 グループホームの生活支援員が、介護を行う。 障がい支援区分3の利用者数を9で除した数 障がい支援区分4の利用者数を6で除した数 障がい支援区分5の利用者数を4で除した数 障がい支援区分6の利用者数を2.5で除した数の合計数以上を配置(常勤換算人数)	【外部サービス利用型】 ●外部の居宅介護事業所等に介護支援を委託 ●介護サービスの手配(アレンジメント)が必要
------------------	---	---

3. 設備基準

立地場所	入所施設や病院の敷地内ではなく、住宅地又は住宅地と同程度に地域住民と交流できる場所であること。
居室	1人1室の居室を確保し、居室面積は収納スペースを除いて7.43㎡以上とすること。
その他	台所、トイレ、浴室など日常生活を送る上で必要な設備のほか、相互交流スペース(食堂・ダイニング等で可)を確保すること。共同生活住居の配置、構造及び設備は、例えば、車いすの利用者がいる場合は必要な廊下幅の確保や段差の解消を行うなど、利用者の障がい特性に応じて工夫されたものであること。

※グループホームは、消防法や建築基準法などの法令に基づき、必要な消防設備等を設置しなければなりません。その内容は各グループホームの状況によって異なります。
詳しくは所轄の消防署までご確認ください。

4. 補助制度

大阪市では、グループホームの整備のための新築、購入、賃貸、住宅改造に対する補助や、共有スペースに必要な設備の購入に対する補助制度があります。

事前に申請が必要ですので、詳しくは下記までご相談ください。

大阪市福祉局障がい者施策部障がい支援課 (電話) 06 - 6208 - 8245

5. 指定申請

グループホームを開設・運営するには、事業所指定を受ける必要があります。
詳しくは下記までお問い合わせください。

大阪市福祉局障がい者施策部運営指導課 (電話) 06 - 6241 - 6520